

ここに
チュウモク

日本一変わった花園「陽殖園」
雑誌「婦人画報」に高橋武市の夢の庭が特集！

今月は、60年以上かけて造った庭「陽殖園」が、ハースト婦人画報社が発行する月刊誌「婦人画報」5月号で特集された園主・高橋武市さんにチュウモクです。

多くの町民の皆さんはご存じでしょうが、あけぼの町に高橋武市さんの庭、陽殖園があります。「サボテン山」と言ったらほうがお分かりになる方も多いかもしれません。

園の広さは8ヘクタール、園路5キロ、約800種類の花々が季節ごとに咲き誇る、武市さんの夢の庭です。



武市さんは昭和30年から、お一人で庭造りをはじめられ、今年で62年目となり、武市さんの生涯をかけた庭造りと日ごとに彩られる花に魅了された道内外から時には海外から多くのお客様が足を運ばれるようになりました。

また、3年前から、旅行代理店クラブツーリズム株式会社の企画による、2日間かけてゆっくり陽殖園を楽しむツアーが実施され、年々参加者が増えております。

開園期間中にほぼ毎月一回開催されるためピーターとなり何度も陽殖園を訪れる熱烈なファンも増えています。

春のエリカ山やユキワリソウ、スイセン、初夏のレンゲツツジやルピナス、夏の盛りにはタイムツソウが見事に園内を彩り、秋には萩が波打つように咲き誇ります。

生涯を花づくりに賭けた武



市さんの生き様と日々異なる表情を見せる陽殖園は様々なメディアで取り上げられていますが、今回の企画は、二年かけて受けた取材を基に5月号は特集、6月号からは連載で掲載される予定です。

陽殖園は4月29日(土)から9月24日(日)まで期間中無休、午前10時〜午後5時(入園は午後2時30分まで) 入園料800円(中学生以下無料)となっております。

陽殖園は滝上町内で数少ない知る人ぞ知る「全国区」の観光資源です。町民の皆さんもぜひ一度足を運んでみてはいかがでしょう？「陽殖園」ここにチュウモクです。

ふるさとへの応援ありがとうございました

滝上町では、ふるさとのまちづくりを応援していただくため、平成20年度に「滝上町ふるさとづくり寄付条例」を制定し、毎年全国各地の多くの方々からふるさとづくり寄付（ふるさと納税）のご協力をいただいております。

平成27年は105名の方々から1,950,000円の寄付をいただき、その寄付金は平成28年度の各種事業に活用し、使い道の内訳は下表のとおりとなっております。また、平成28年には204名の方々から3,355,000円の寄付をいただき、平成29年度の各種事業に活用いたします。

今後も取組みを推進し、ふるさと滝上のまちづくり・PRを図っていきます。

【平成28年度寄付金の使い道】

用途	金額
芝ざくら観光PR経費	1,155,000 円
植樹祭運営経費	290,000 円
町内会活動補助金	505,000 円
合計	1,950,000 円



◆問い合わせ先 まちづくり推進課まちづくり推進係 ☎29-2111 (内線254・271)